

他欧州・ユーラシア

他欧州・ユーラシア@2050年

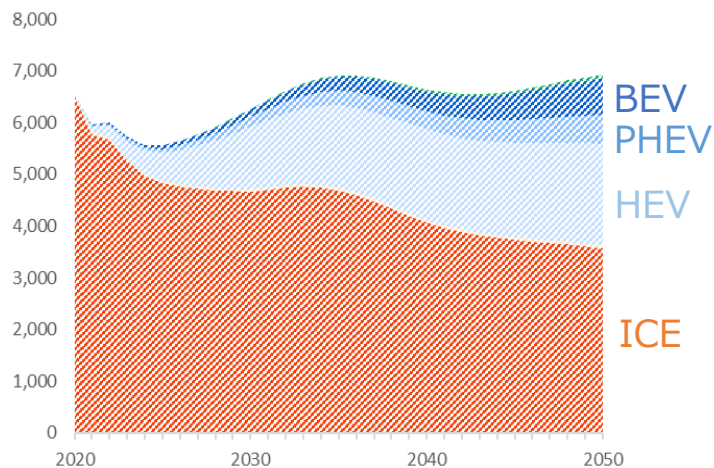
シナリオ名	特徴		2020年比CO2排出量
全シナリオ共通	市場動向	<ul style="list-style-type: none"> 四輪は新車販売・保有ともに緩やかな増加、二輪は緩やかな減少 	
	電源構成	<ul style="list-style-type: none"> クリーンエネルギー比率は約8割 	
CNF	電動車の普及	<ul style="list-style-type: none"> 新車販売は乗用のBEV/FCEVが約5割になることを含め、電動化シェアは、ほぼ100% 保有は四輪のBEV/FCEVシェアが約3割 	<ul style="list-style-type: none"> 直接・間接排出が大幅に減少、2020年比約73%削減
	燃料構成	<ul style="list-style-type: none"> CN燃料（合成燃料・バイオ燃料）＋電力＋水素で7割強 CN燃料は2020年燃料総量の約3割弱 	
BEV75	電動車の普及	<ul style="list-style-type: none"> 新車販売は四輪のBEV/FCEVシェアが約8割になることを含め、電動化シェアが100% 保有は四輪のBEV/FCEVシェアが約5割 	<ul style="list-style-type: none"> 直接・間接排出が大幅に減少、2020年比約75%削減
	燃料構成	<ul style="list-style-type: none"> CN燃料（合成燃料・バイオ燃料）＋電力＋水素で8割弱 CN燃料は2020年燃料総量の約2割弱 	
NZE	電動車の普及	<ul style="list-style-type: none"> 新車販売では全車種でBEV/FCEVシェアが100% 保有は全車種でBEV/FCEVシェアが8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> 直接・間接排出が大幅に減少、2020年比約75%削減
	燃料構成	<ul style="list-style-type: none"> バイオ燃料＋電力＋水素で8割弱（合成燃料0想定） バイオ燃料は2020年燃料総量の4% 	

CO2排出量はいずれのシナリオも2020年比で約75%減
 （全てのシナリオでIPCC AR6 WG3 1.5℃シナリオの削減幅42～68%減を上回る）

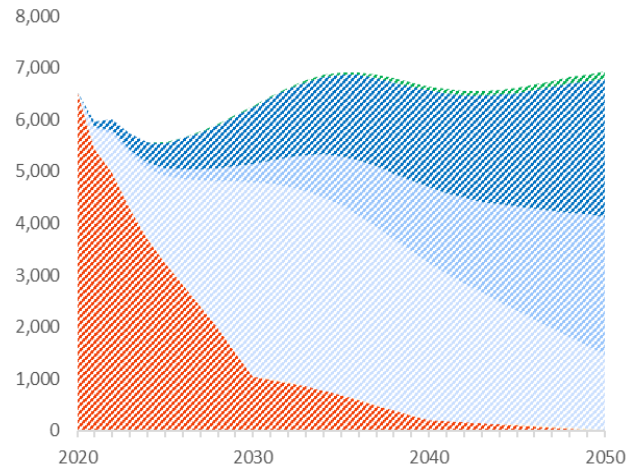
他欧州・ユーラシアの新車販売構成（乗用車）

(単位：千台)

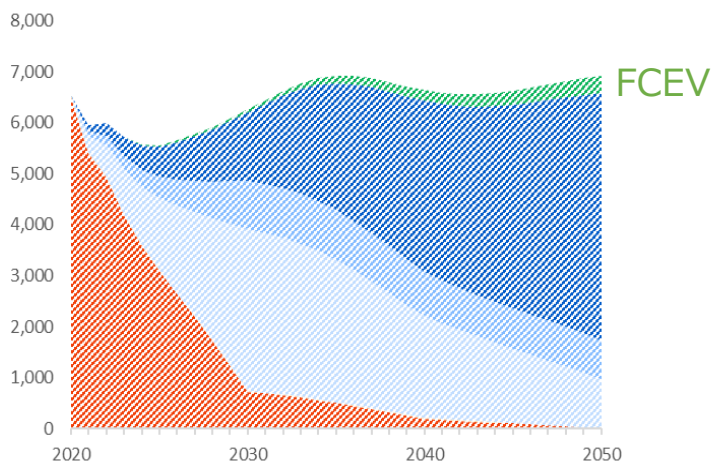
BAU



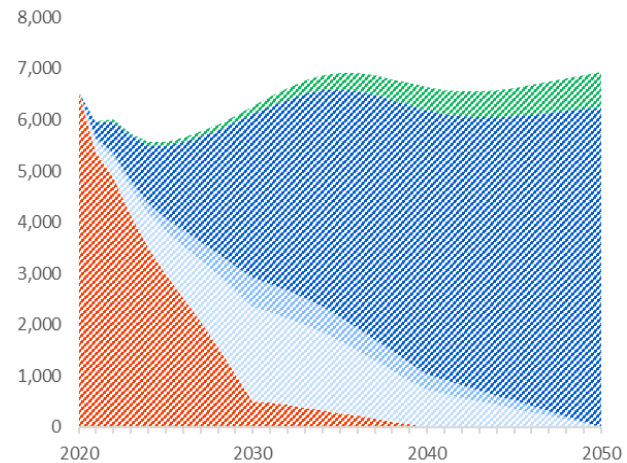
CNF



BEV75



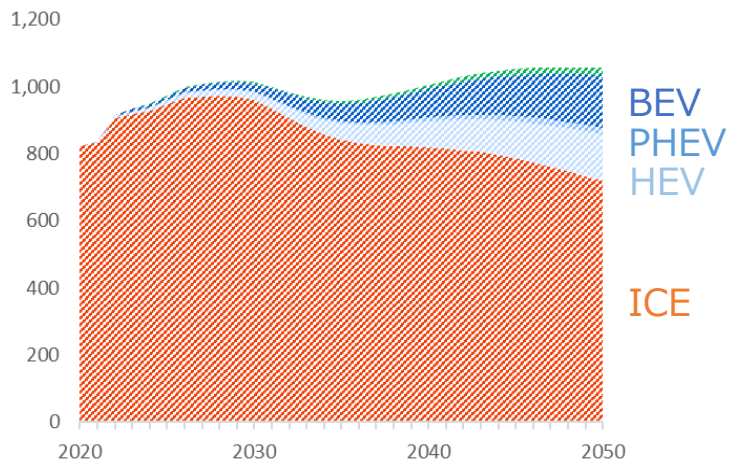
NZE



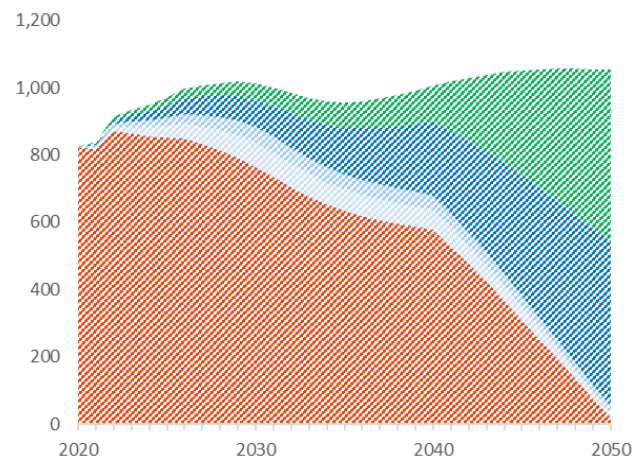
他欧州・ユーラシアの新車販売構成（商用車）

(単位：千台)

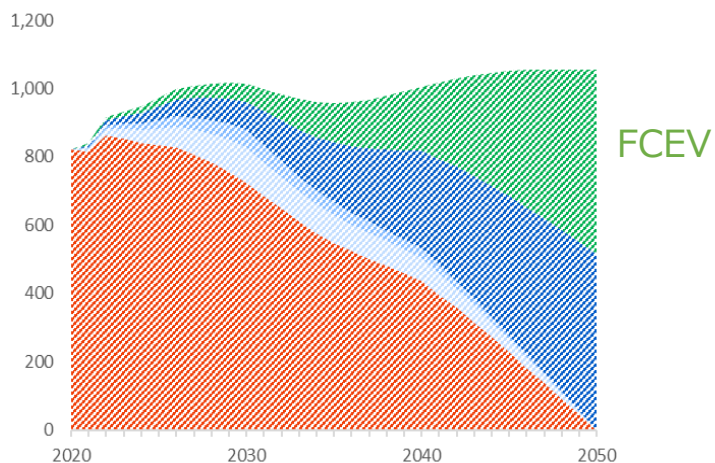
BAU



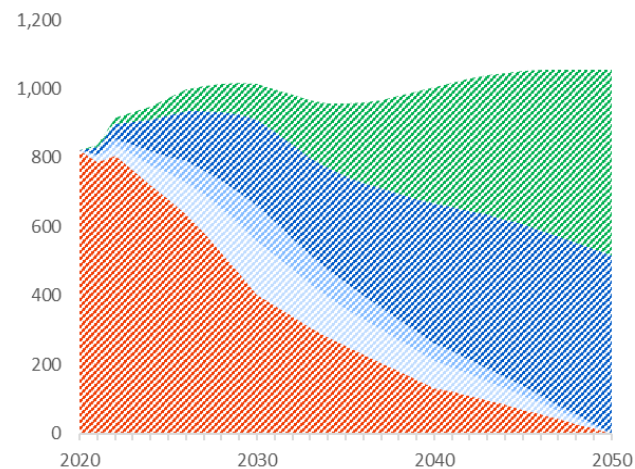
CNF



BEV75



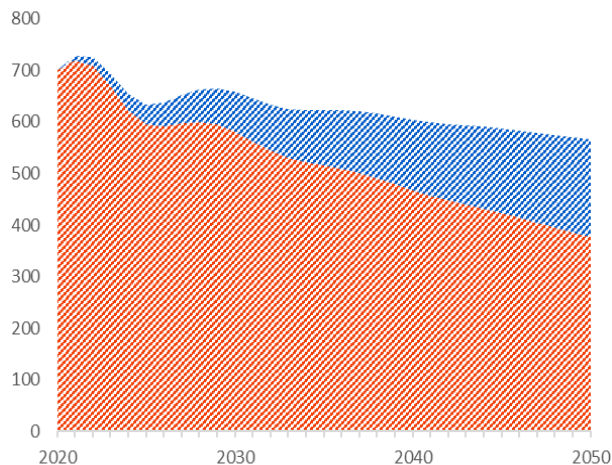
NZE



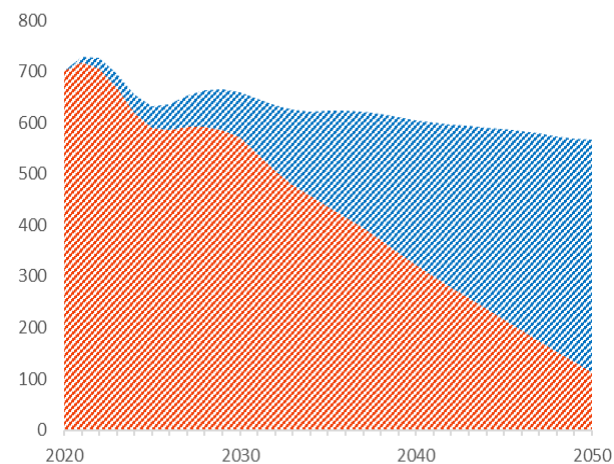
他欧州・ユーラシアの新車販売構成（二輪車）

(単位：千台)

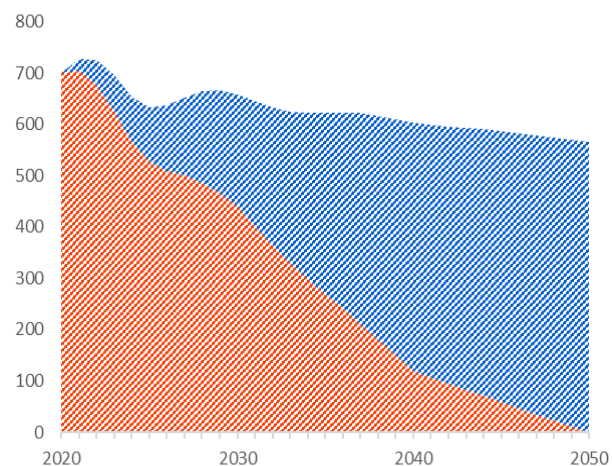
BAU



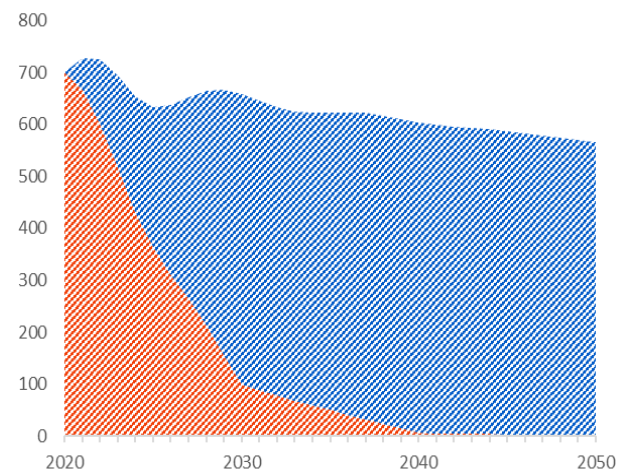
CNF



BEV75



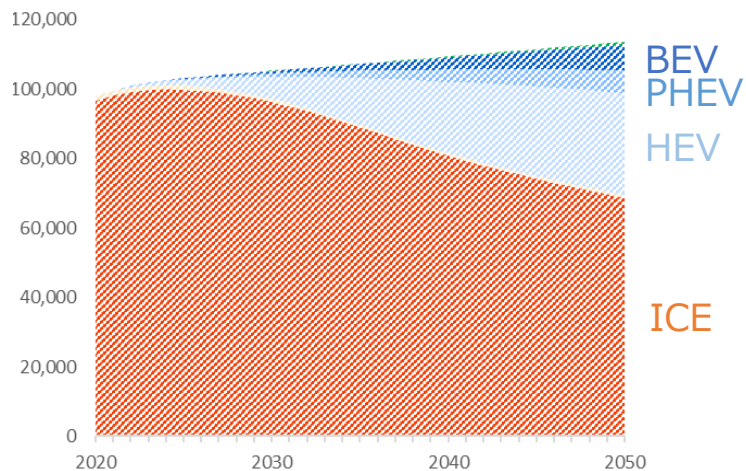
NZE



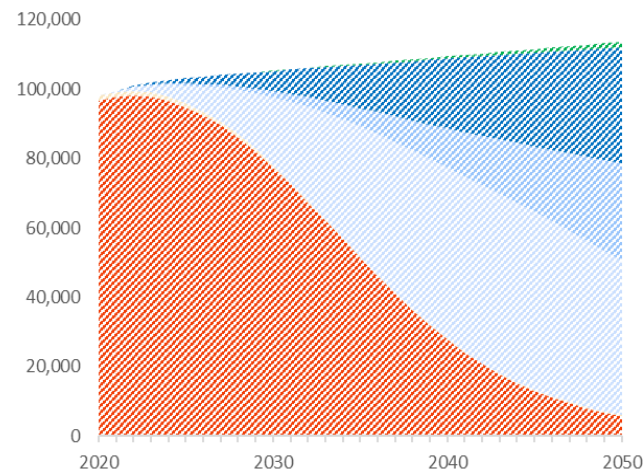
他欧州・ユーラシアの保有構成（乗用車）

(単位：千台)

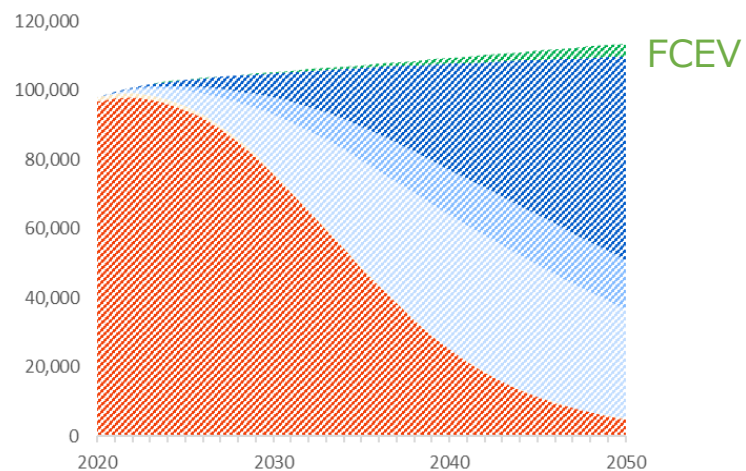
BAU



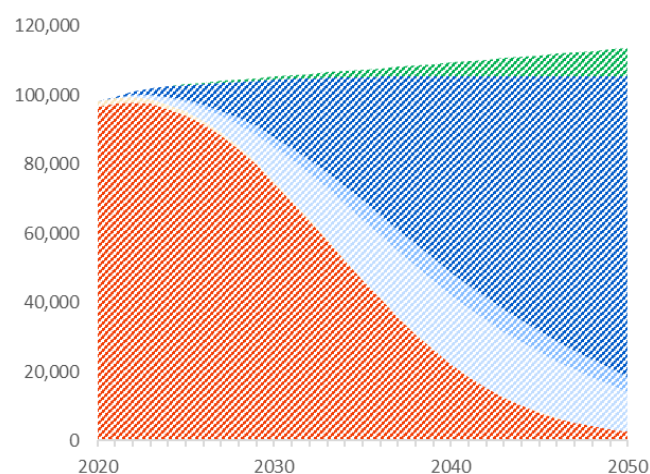
CNF



BEV75



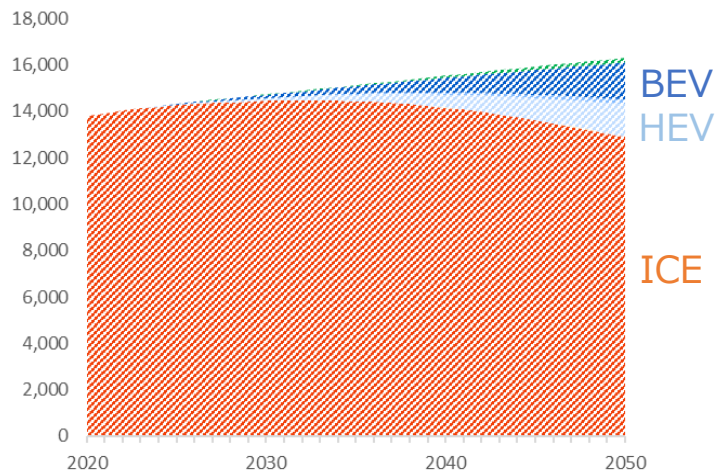
NZE



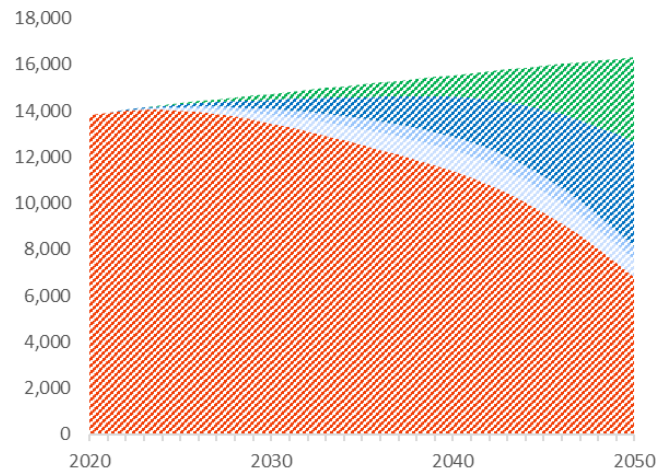
他欧州・ユーラシアの保有構成（商用車）

(単位：千台)

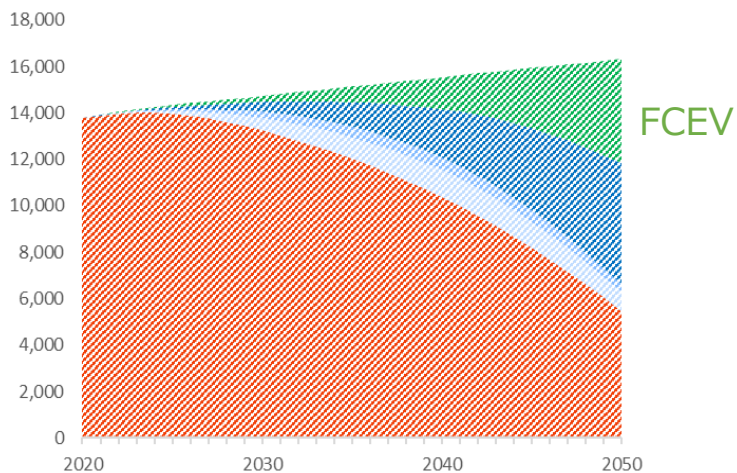
BAU



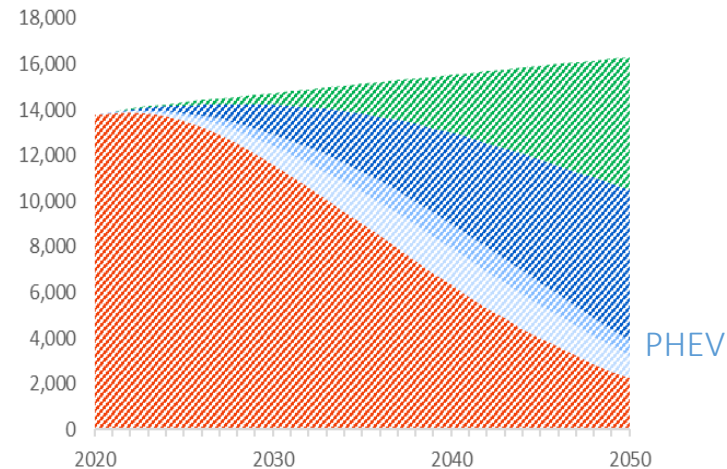
CNF



BEV75



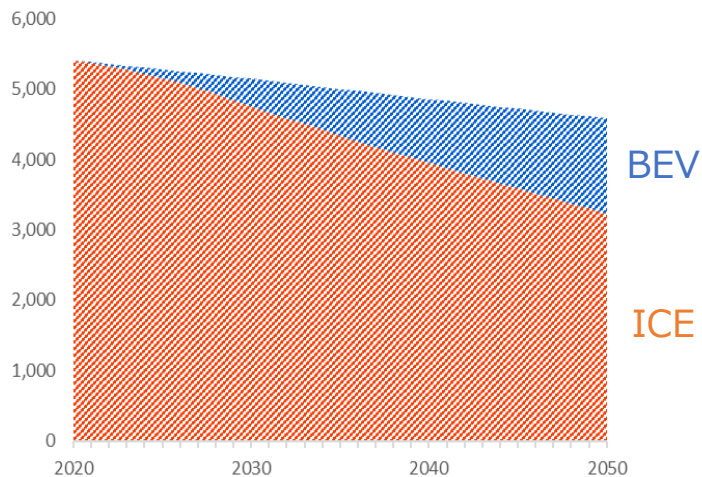
NZE



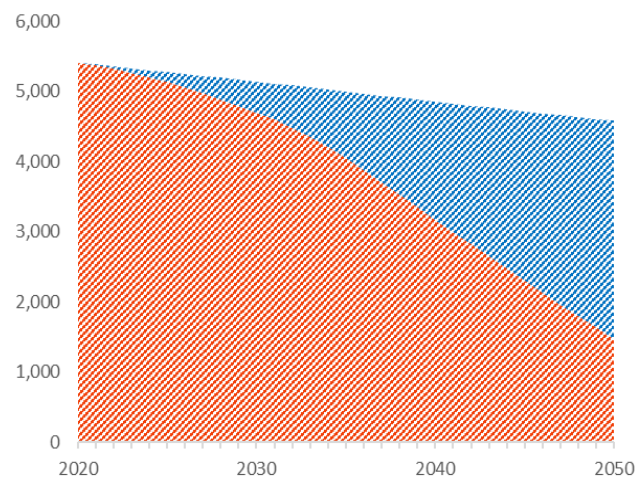
他欧州・ユーラシアの保有構成（二輪車）

(単位：千台)

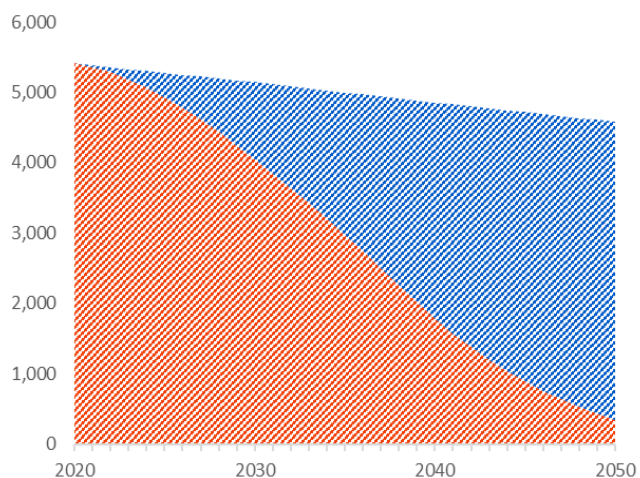
BAU



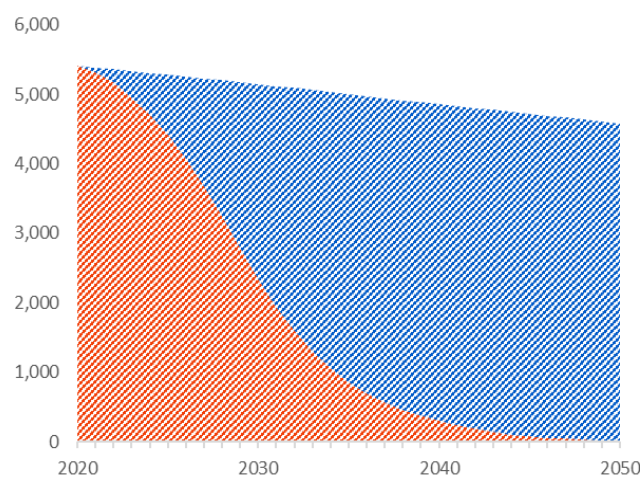
CNF



BEV75



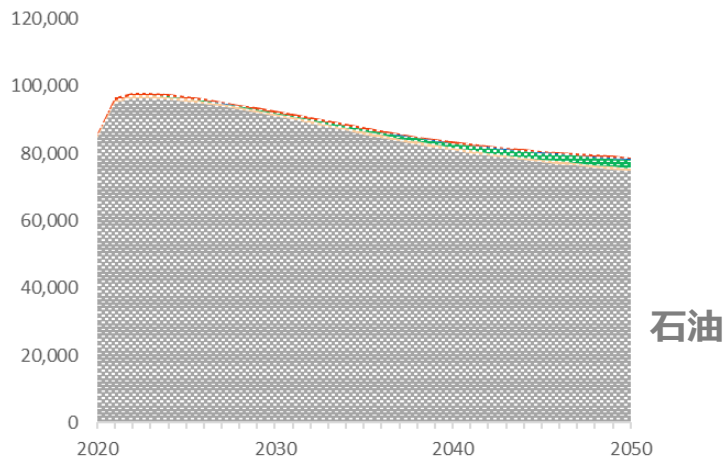
NZE



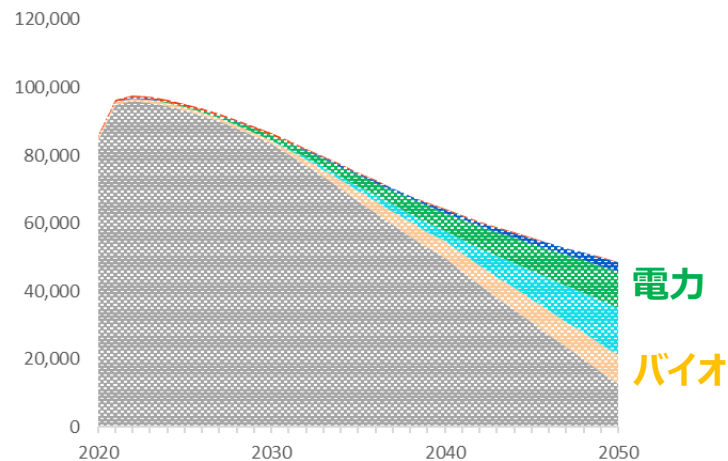
他欧州・ユーラシアの燃料構成 (道路合計)

(単位 : ktoe)

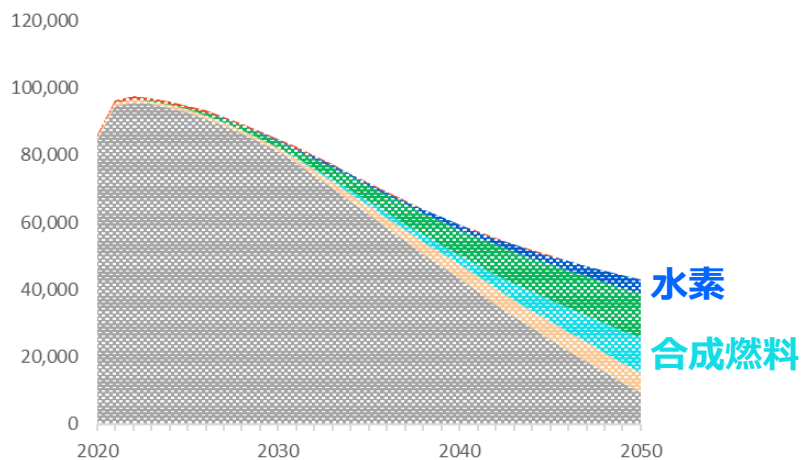
BAU



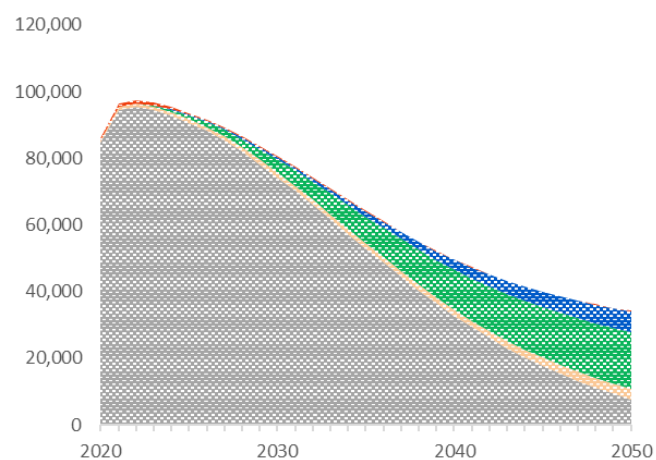
CNF



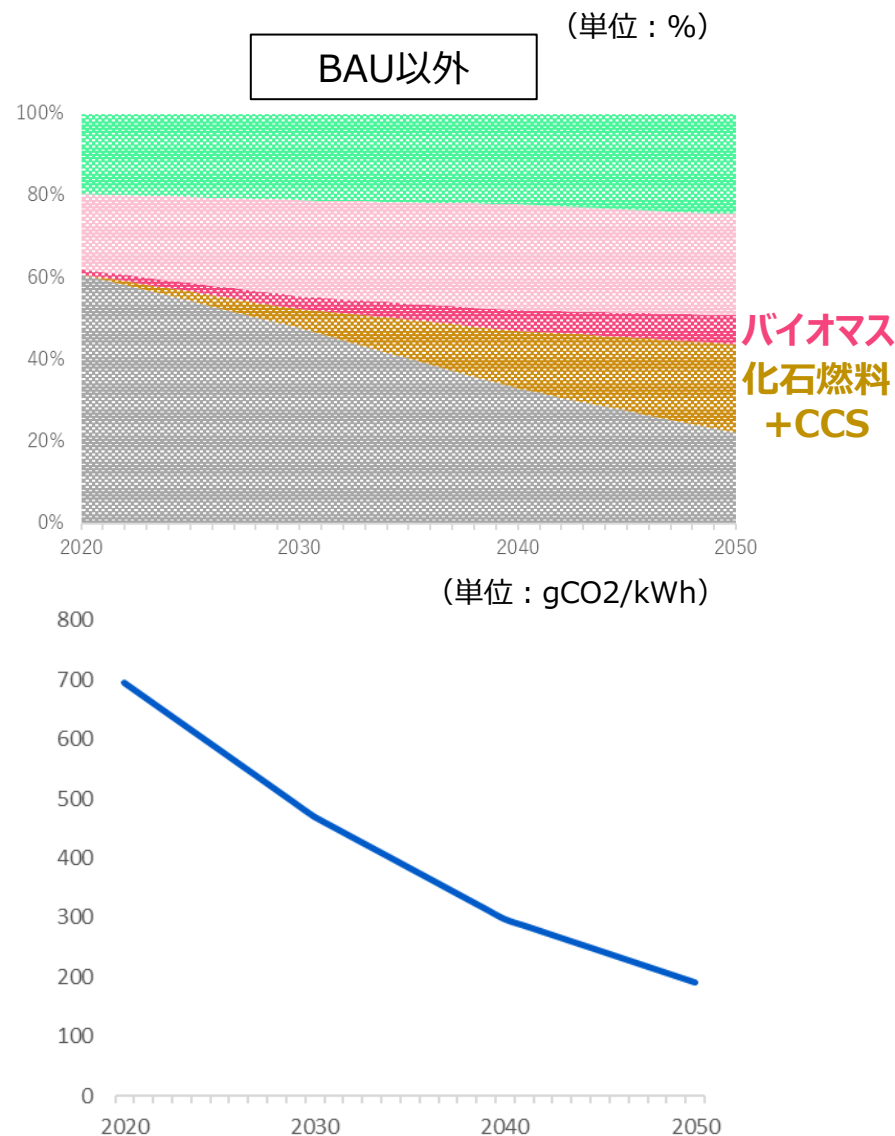
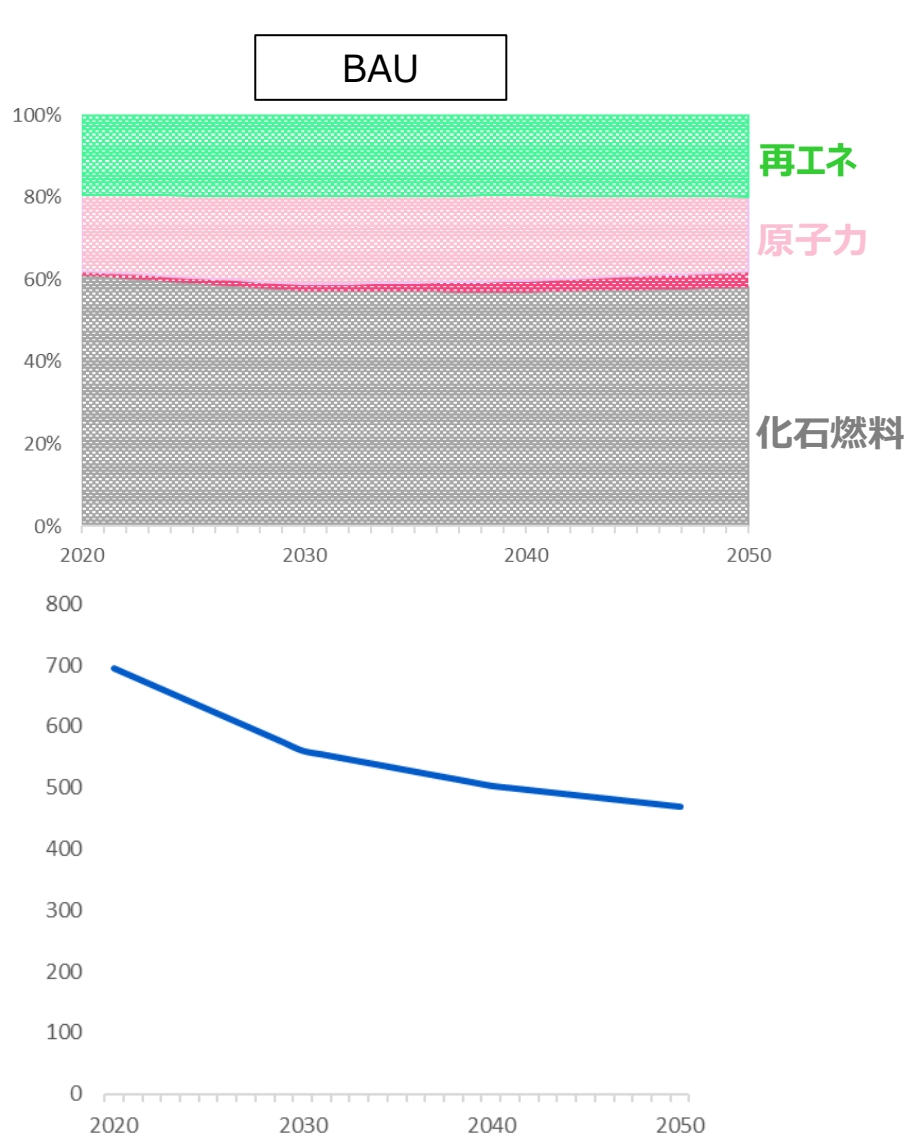
BEV75



NZE

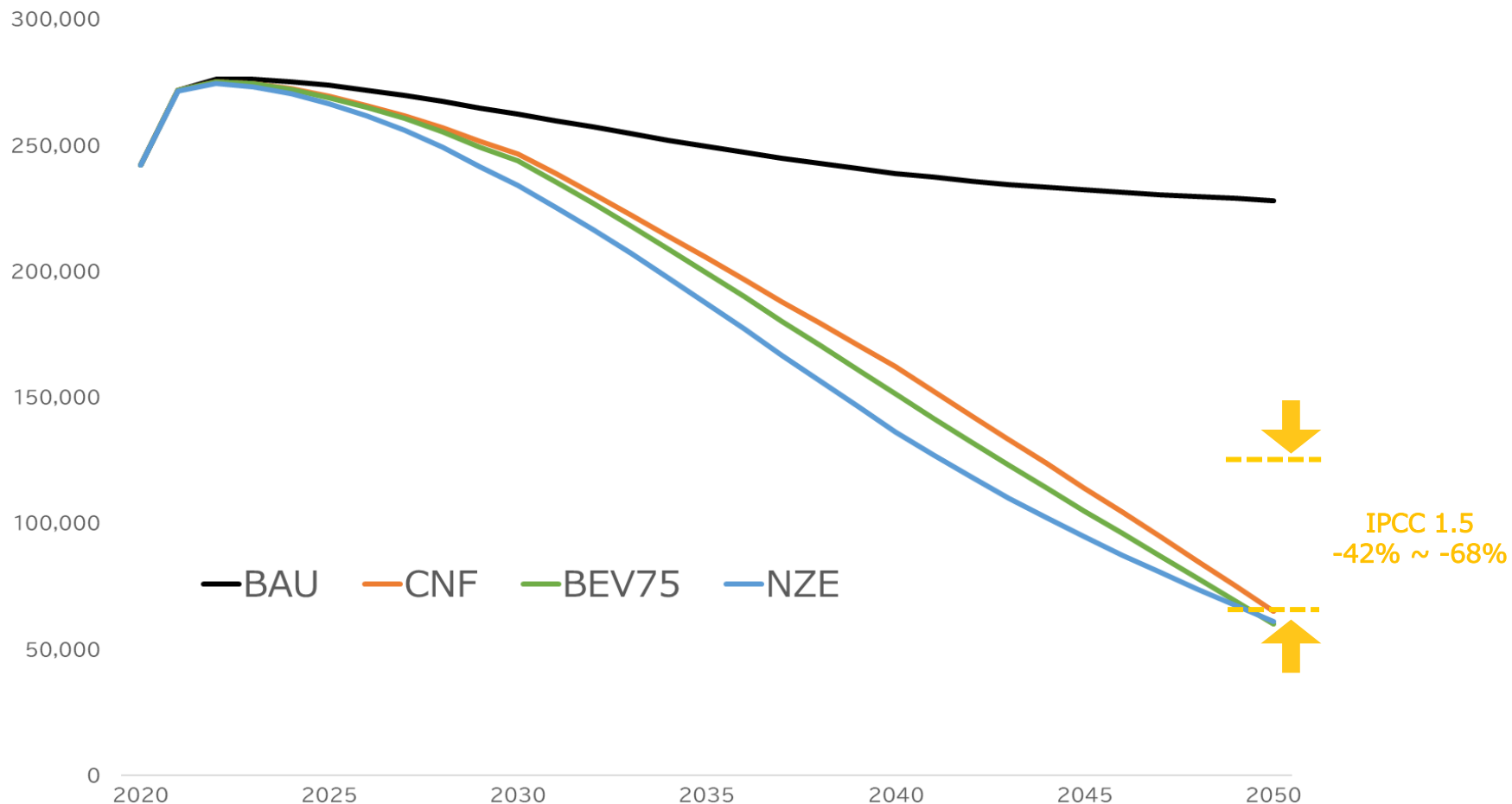


他欧州・ユーラシアの電源構成



他欧州・ユーラシアのCO2排出量

(単位 : ktCO2)



CO2排出量はいずれのシナリオも2020年比で約75%減
(全てのシナリオでIPCC AR6 WG3 1.5℃シナリオの削減幅42~68%減を上回る)